

みんなで共感した考え方が見えてきました。

●特に参加してほしい方々！



●こんな風に進めよう！ 『まちづくりのコツ11』

- ☑ 楽しく行う
- ☑ 既に地域にある活動を活かす
- ☑ 小さく生んで、大きく育てる
- ☑ 活動を「みえる化」する
- ☑ 仲間を集め、増やす
- ☑ 人のせいにならない
- ☑ お互いさまの関係を築く
- ☑ 異なる主体の知恵を寄せる
- ☑ 様々な活動、組織で連携する
- ☑ さらに周辺、沿線へと広がっていく
- ☑ 地域への愛着、アイデンティティを育み、自分のまちに誇りを持つ

ここに記したのは参加者の意見です。

●具体化しないと意味がない！

今後は、こんな風に進んでいったら…

STEP 1



「この指とまれ」方式で有志を募る。

STEP 2



緩やかな話し合いの機会をつくりつつ、協力者や応援団などを増やす。

STEP 3



先ずいくつかのアイデアを試しにやってみる。

STEP 4



具体的なプロジェクトに向けて活動をスタートする。

横浜市と相鉄ホールディングス株式会社は、平成25年4月に「相鉄いずみ野線沿線の次代のまちづくりの推進に関する協定」を締結し、横浜市と相鉄グループが連携して、市民・地域団体、大学、民間企業と協働する新たなまちづくりをすすめています。

「ひと」と「ひと」とがつながり、みらいへの夢を語り、楽しく安心して暮らせるまちを一緒に作りませんか？



平成26年8月 発行

お問い合わせ 横浜市建築局住宅再生課 045-671-4083
(月～金(土日祝日をのぞく) 10:00～17:00)



相鉄いずみ野線沿線

みらいに向けたまちづくり

相鉄いずみ野線沿線で暮らすくひとりひとりにとって、住みやすく環境に配慮したまちづくりを市民、行政、大学、民間企業の協力の元に推進していくプロジェクトです。



アイディア集

まちの魅力を高める
みんなで進める



緑園都市『えきばた会議』

緑園にお住まい、お勤め、地域で活動をされている方、学生さん、ご興味のある方に応募いただき、開催しました。(平成26年3月～5月、計3回)

『えきばた会議』とは、井戸端会議のように、駅の近くで地域のことを語ろうという意味が込められています。

具体的には、「ワークショップ」という会議の進め方を応用して、全員が発言しやすく工夫したプログラムで進行しました。そこで参加者によって語られた、今後の進め方も含めた多彩なアイデアを、その内容を整理しつつ、極力、発言どおりに記したものが、この「アイディア集」です。

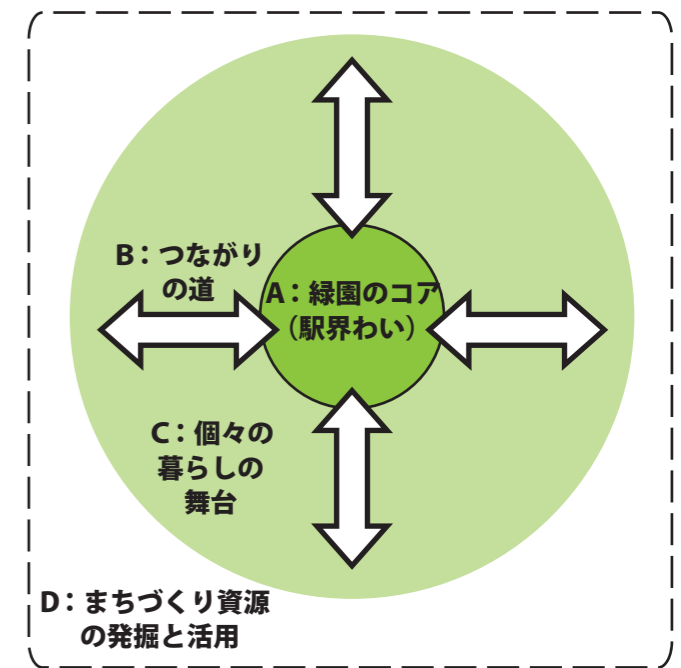
参加者一人ひとりがつぶやいた。そして、

●こんなまちになったらいいな！

- 外に出たくなるまち
- デートができるまち
- 笑顔を楽しむまち
- 住みよいまち
- 緑縁都市
- 住んでみたいまち
- 再びブランド化されたまち
- 身近に暮らせるまち
- 特化・差別化されたまち

●4つの『まちづくりのテーマ』

既存のまちの空間構造を整理し、強化することを重視して、まちづくりのテーマを大きくしました。



- A: 緑園都市駅界わいを、まちのロビ一的空間として、さらに明るい活気(賑わい)と利便性を高めていきます。
- B: 山坂の多いまちにあって、移動しやすいまち、歩いて楽しい道をつくりたいです。
- C: 「スポーツ」や「食」、「健康」などをテーマに、世代を越えた交流・地域活動を活性化します。
- D: まちづくりの資源を見つけ出す活動を続けつつ、新たな魅力として提供するアイデアを企画していきます。

テーマA：緑園のコア（駅界わい）

テーマB：つながりの道

テーマC：個々の暮らしの舞台

テーマD：まちづくり資源の発掘と活用

01 I love Ryokuen(Ferris)デー

まちのイベントとフェリス女学院大学祭を一体的に開催



04 身近で気軽な移動

緑園内の周回バス運行を目指し、さらに「タウンズニーカー」と言われるような身近で気軽な移動手段を充実



12のプロジェクトアイデア

07 スポーツ・健康コミュニティ

多種多様なスポーツや健康運動を「緑園スポーツ文化クラブ」と連携して応援



10 魅力資源の発掘

まちづくりの種となる地域の魅力資源、人材、活動、などを発掘し、情報を蓄積



02 ストリートマルシェ

青空市場「緑園坂の駅ポンテ」活動を充実させていき、定期的に露店市を開催



05 緑の園の継承 (クリーン&グリーン)

「クリーン&グリーン」活動を充実させつつ、「四季の径」、「フェリスフルーツキャンパス」などと連動して、緑の骨格を形成



08 エコキッチン

地産地消でエコな料理を通して、子育て新米ママパパからベテラン主婦、料理のプロまでが交流



11 I love Ryokuen マップ

子育てスポット、撮影ロケ地など様々なジャンルやテーマでのマップづくり。魅力スポットを「緑園魅力ポイント」として選定



03 街なか交流カフェ (たまり場)

子ども、学生、主婦、サラリーマン、高齢者などが様々な時間につどえる、憩い、交流、活躍の場づくり



06 身近な街を楽しむ

個々の庭の花や緑を一層育て、オープンガーデン、三世代ピクニックなどで楽しむ仕組みづくり



09 ふれあい・交流ネットワーク

みんなに居場所と出番を提供する、活動の相互交流を促進



12 みらいに向けたまちづくり推進事務局

まちづくりのアイデアを受け止め、具体的な活動や取組みにつなぐ

